




くわしくする ことば 「どんな」

チェック

なまえ

がっ ち

(1)  文^{ぶん}しょうを よんで、もんだいに こたえましょう。

カラスと とんびは、なんでも たべる とりです。

● カラスと とんびは どんな とりですか。

(2)

バスは、いちどに おおくの 人^{ひと}を きまった ところ^{ところ}に はこぶ じどう車^{しや}です。

● バスは、どんな じどう車^{しや}ですか。いちどに おおくの 人^{ひと}を

（ ）に じどう車^{しや}。

(3)

すあなから 出^でて きた アリは、よわって いる バッタを 見^みつけました。



① アリは、どんな バッタを 見^みつけましたか。

（ ） バッタ

② バッタを 見^みつけた アリは、どんな ようすで もどりましたか。

（ ）で もどりました。

③ なにを する ために もどったのですか。

（ ）ために もどったのです。



くわしくする ことば 「どんな」

ワーク

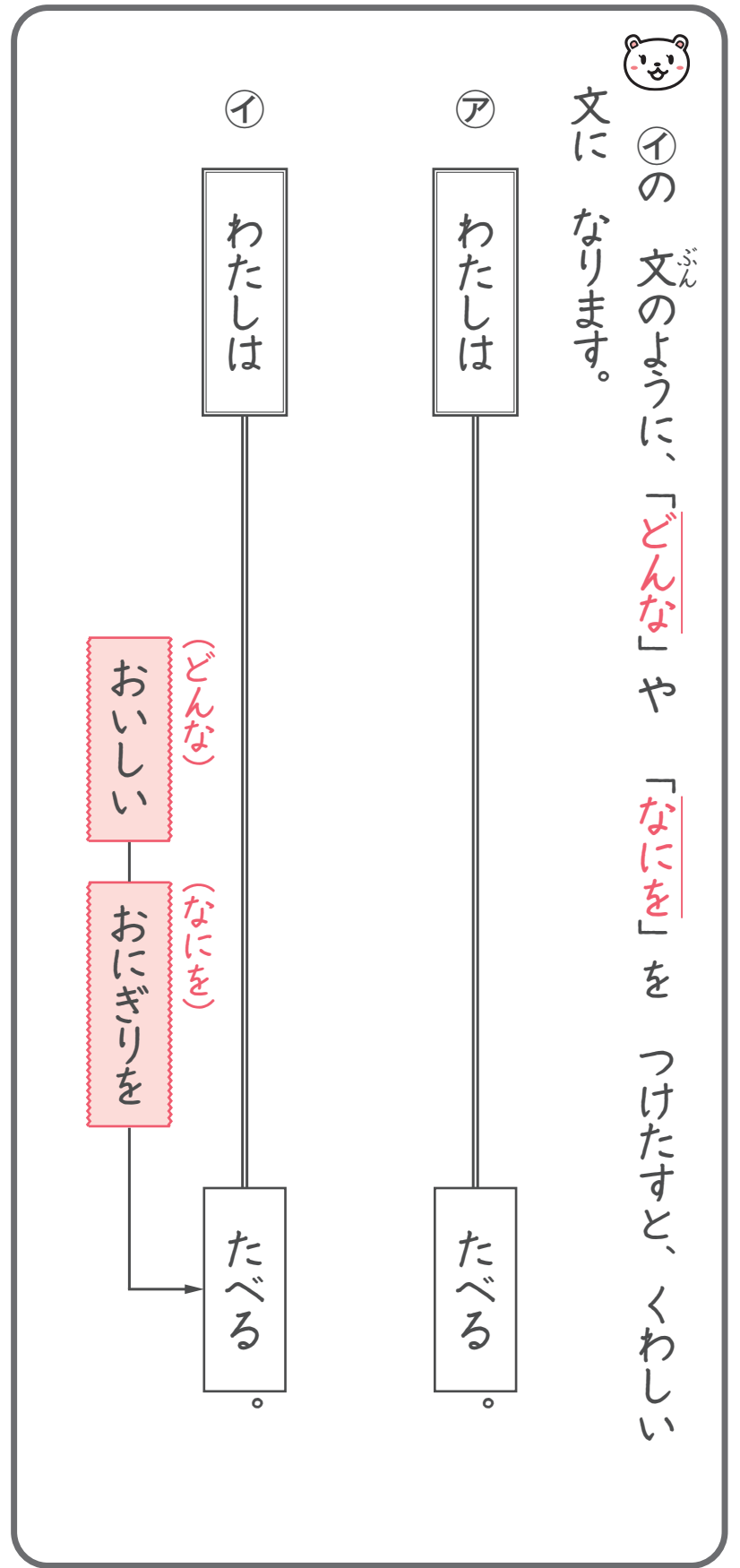
なまえ

がつ
にち

①の文ぶんのように、「**どんな**」や「**なにを**」をつけたすと、くわしい文になります。

ア わたしは たべる。

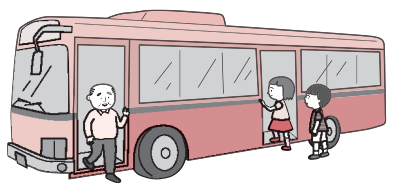
イ わたしは **おいしい** **おにぎり**を たべる。



つぎの に あう ことばを、 から えらんで かきましょう。

① わたしは (どんな) (なにを) すわった。

② バスは (どんな) (なにを) のせる。



③ (なんの) (どんなふう) さいて いる。



サクラの 大おおぜいの 石いしに
大きな きれいに 人ひとを



くわしくする ことば 「どんな」

おさらい

なまえ

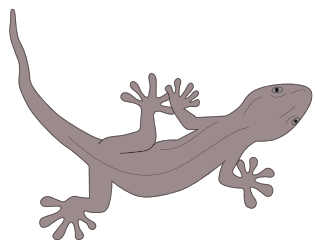
がつ にち

1 『ヤモリ』を よんで、もんだいに こたえましょう。

いえを まもる 生きものといわ
れて いる ヤモリ。

いえの かべや まどに ピタッと
はりついて います。

足の ゆびの うらは、ギザギザし
た うろこのようになっ ています。



(1) ヤモリは、どんな 生きものとい
われて いますか。

生きもの

(2) 足の ゆびの うらは、どのようになっ
て いますか。

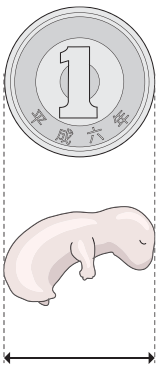
した

うろこのようになっ ています。

2 『コアラの 赤ちゃん』を よんで、もんだいに こたえましょう。

生まれ すぐの コアラの 赤
ちゃんは、大きさも おもさも 一円
玉ぐらいしか ありません。いろは
ピンクいろで、まだ けも あまり
生えて いません。

目や 耳は はっきりして ませ
んが、口と まえ足だけは、しっか
りして います。赤ちゃんでも、まえ足
には とが った つめが あります。



▲コアラの赤ちゃん

(1) 生まれ すぐの コアラの 赤
ちゃんは、どんな ようですか。

① 大きさと おもさ

ぐらい

② いろ

いろ

(2) まえ足には、なにが ありますか。

